

公表

保育所等訪問支援 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Atelierみるく首里			
○保護者評価実施期間	令和7年2月4日 ～ 令和7年3月19日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	令和7年2月4日 ～ 令和7年3月19日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月4日 ～ 令和7年3月19日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	18	(回答数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ 保育所等訪問支援の実績や経験豊富な支援員がいる。 (訪問支援員特別加算対象)	・ 学校との信頼関係構築と学校の実情に応じた適切な支援	
2	・ 不登校児の対応ができる。	・ 一時的に学校に登校しづらい児を放デイと併用して受け入れ、学校との連携を密に図りながら、放デイ通所に登校扱いにして頂き、児のペースに合わせた無理のない登校復帰へ向け、段階的に支援している。 ・ 不登校期間の保護者の不安に寄り添い相談業務にあたる。	・ 学校での間接支援会議をできる限り毎月実施できるようにスケジュールを調整に努める。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ 訪問支援員が兼務のため、訪問のスケジュール調整が難しい	・ 訪問支援員の増員	・ 訪問支援員の育成
2			
3			